



三上 尋美さん
(北野東町内会)

「出会い」

鷹栖町に住んで21年が経ちました。地域の活動に参加して、3年。たくさんの人とお会いする機会をいただきました。

福島キッズ、てくてく茶ろん、ピストロキッズ、朝市てくてく、たかすおせっ会、旭川のまちカフェなど色々な活動に参加しています。皆さんそれぞれがいきいきと活動しています。

おしゃべりをする楽しみ。それぞれの手づくりのおいしい料理をいただく、なんとも幸せな気持ち。どれ

も初めての経験ばかりです。

この年齢になって、このような機会をいただけることや、このような楽しい時間を過ごさせてもらえることに、とても感謝しています。何かでお返し出来ることがあれば、と日々過ごしております。

これからも更に、いろいろな方たちとの楽しいおしゃべりと、おいしい料理との出会いができればと願っています。

■ わたしの一言 ■

「鷹栖町の未来について」

私が鷹栖町へ移住して1年が経とうとしています。移住の決め手は、あたたかい人と大自然に囲まれた田舎特有の地域性です。多くの北海道への移住希望者達はその鷹栖の魅力に触れる事なく、他の地域へ目を向けてしまいます。

近年の傾向を見ていくと、自然が魅力的な公園を整備し、都会的なインフラ整備や宅地造成で都市化を進めることは、決して鷹栖町の魅力を増大させる事ではありません。鷹栖の高齢化率は約28%と道内では平均的ですが、今のままでは右肩上がり

になる事は容易に想像できます。

高齢化地域は担い手不在地域と言われています。これを回避するには田舎の地域性という魅力を発信する移住者を受け入れていく事。例えば「地域おこし協力隊制度」を利用し都市から若者を受け入れ、鷹栖町に根を張って魅力を発信する担い手を積極的に受け入れる体制を取るべきだと思います。地域貢献とは住民の一時的な幸福感を満たすための物ではなく、地域の未来を考え町の未来を創る担い手を作る事だと私は考えます。



加藤 稔さん
(北央町内会)

くじやくさうクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。

問 1. 平成26年度の歳入の中で最も比率が高いのは、○○交付税。

問 2. 丸山句碑の森にある句碑の数は、○○○基。

問 3. 平成28年1月から開始される制度は、○○○○○○制度。

ヒント

この議会だより「孔雀草」の中に答えがあるので、探してみてください。

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。

《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。孔雀草を読んだ感想や、議会へのご意見等もお書き添えいただければ幸いです。全問正解者の中から抽選で3名の方に商品券1,000円分をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)前回は8名の方にご応募いただきました。ありがとうございました。

《あて先》

〒071-1292
鷹栖町南1条3丁目 議会事務局 宛
FAX 0166-87-2196
✉ gikai@town.takasu.hokkaido.jp

《しめきり》

平成27年11月30日 消印有効